

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）

- 1 音楽表現指導法
- 2 保育実習Ⅰ（保育所）
- 3 保育実習Ⅰ（施設）
- 4 キャリア講座

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
音楽表現指導法	1	後期	演習	1	中村 佳代子
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <p>テーマ：幼稚園教育要領、保育所保育指針等における幼児教育の基本を踏まえ、乳児保育の3つの視点や領域「表現」のねらい及び内容を理解し、年齢ごとの発達に相応しい音楽表現の指導内容を検討し、立案、実践する方法を身に付ける。</p> <p>到達目標：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園教育要領、保育所保育指針等における幼児教育の基本、領域「表現」のねらい及び内容並びに全体構造を理解している。 2. 乳幼児期の発達を理解し、年齢に応じた音楽表現の活動内容と指導上の留意点を理解している。 3. 指導案の構成を理解し、具体的な保育を想定した指導案を作成することができる。 4. 模擬保育とその振り返りを通して、保育を改善する視点を身に付け、保育構想の向上に取り組むことができる。 					
<p>○授業の概要【実務経験を有する教員による講義】</p> <p>乳児保育の3つの視点や領域「表現」のねらい及び内容について理解を深め、乳幼児期の年齢ごとの発達を理解して音楽表現の活動内容を主体的・対話的に学び、その指導方法を身に付ける。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回：乳児保育の3つの視点や領域「表現」のねらい及び内容について、乳幼児期の音楽的発達と身体的・精神的発達と関連付けることを通して理解する。</p> <p>第2回：手具（スカーフ・ボール等）を活用した音楽表現活動の指導法</p> <p>第3回：手具（フラフープ等）を活用した音楽表現活動の指導法</p> <p>第4回：楽器を活用した音楽表現活動の指導法、楽器の奏法と指導法</p> <p>第5回：身近な素材を活用した音楽表現活動の指導法</p> <p>第6回：音楽表現活動における教材の活用法について</p> <p>第7回：0～2歳児の発達と音楽表現指導 — グループで指導内容を考え立案</p> <p>第8回：0～2歳児の発達と音楽表現指導 — 模擬保育と振り返り</p> <p>第9回：3歳児の発達と音楽表現指導 — グループで指導内容を考え立案</p> <p>第10回：3歳児の発達と音楽表現指導 — 模擬保育と振り返り</p> <p>第11回：4歳児の発達と音楽表現指導 — グループで指導内容を考え立案</p> <p>第12回：4歳児の発達と音楽表現指導 — 模擬保育と振り返り</p> <p>第13回：5歳児の発達と音楽表現指導 — グループで指導内容を考え立案</p> <p>第14回：5歳児の発達と音楽表現指導 — 模擬保育と振り返り</p> <p>第15回：幼児の音楽表現指導のまとめ</p> <p>定期試験</p>					
<p>○テキスト</p> <p>『新たなしいこどものうたあそび』木村鈴代編著 同文書院</p>					

『ユニバーサルデザインの音楽表現』星山麻木編著 萌文書林

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省、フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省、フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省、フレーベル館

○学生に対する評価

受講態度 25%

提出物 20%

講義内発表・実技試験 55%

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
保育実習Ⅰ（保育）	1	後期	実習	4	呉屋 奈都子
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉施設や保育所の役割、機能について具体的に理解している。 ・子ども理解、子どもへの保育及び保護者支援について総合的に理解している。 ・保育の内容、計画、観察、記録及び自己評価について具体的に理解している。 					
<p>○授業の概要【実務経験を有する教員による講義】</p> <p>児童福祉施設や保育所の生活を観察、参加しながら、各施設の役割と機能、保育士の業務内容について学び、子どもとの関わりを通して子ども理解を深める。保育計画の立案、記録、自己評価等について理解する。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>（保育所実習の内容）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 保育所の役割と機能 <ul style="list-style-type: none"> （1）保育所における生活と一日の流れについて理解する。 （2）保育所保育指針に基づく保育の展開について理解する。 2. 子どもの理解 <ul style="list-style-type: none"> （1）子どもの観察とその記録により、子どもを理解する。 （2）子どもの発達過程について理解する。 （3）子どもへの援助やかかわりについて理解する。 3. 保育内容・保育環境 <ul style="list-style-type: none"> （1）保育の計画に基づく指導計画及び評価について理解する。 （2）子どもの発達過程に応じた保育内容について理解し実践する。 （3）子どもの生活や遊びと保育環境について理解する。 （4）子どもの健康と安全への配慮について理解し実践する。 4. 保育の計画・観察・記録 <ul style="list-style-type: none"> （1）全体的な計画と指導計画及び評価について理解する。 （2）記録に基づく省察。自己評価を実施する。 5. 専門職としての保育士の役割と職業倫理 <ul style="list-style-type: none"> （1）保育士の業務内容について理解する。 （2）職員間の役割分担や連携について理解し実践する。 （3）保育士の役割と職業倫理について理解する。 					
<p>○テキスト</p> <p>新保育基本シリーズ⑩ 「保育実習」 公益財団法人児童育成協会監修 中央法規</p>					
<p>○参考書・参考資料等</p> <p>「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省 フレーベル館</p> <p>「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省 フレーベル館</p> <p>「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省 フレーベル館</p>					
<p>○学生に対する評価</p> <p>実習先施設からの評価 70% 実習記録などの提出書類 30%</p>					

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
保育実習Ⅰ（施設）	1	後期	実習	4	伊達 幸博 牧野 美枝
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童福祉施設等の役割や機能を具体的に理解する 2. 観察や子ども（利用者）とのかかわりを通して子ども（利用者）への理解を深める。 3. 子ども（利用者）への保育（支援）及び保護者（家庭）への支援について総合的に理解する。 4. 保育（支援）の計画・観察・記録及び自己評価等について理解する。 5. 保育士の業務や職業倫理について具体的に理解する。 					
<p>○授業の概要【実務経験を有する教員による講義】</p> <p>児童福祉施設等（保育所以外）において実際に子どもたちや利用者とかかわることを通して、それぞれの実習先施設における保育士又は対人援助専門職の役割と意義について理解する。またこれまで大学で履修した教科全体の知識・技能を基礎として、これらを総合的に実践する応用能力を養うために体験、学習し養護の理論と実践の関係について習熟する。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>（児童福祉施設等（保育所以外）における実習の内容）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設の役割と機能 <ol style="list-style-type: none"> （1）施設における子ども（利用者）の生活と保育士の援助やかかわり （2）施設の役割と機能 2. 子ども（利用者）の理解 <ol style="list-style-type: none"> （1）子ども（利用者）の観察とその記録 （2）個々の状態に応じた援助やかかわり 3. 施設における子ども（利用者）の生活と環境 <ol style="list-style-type: none"> （1）計画に基づく活動や援助 （2）子ども（利用者）の心身の状態に応じた生活と対応 （3）子ども（利用者）の活動と環境 （4）健康管理・安全対策の理解 4. 計画と記録 <ol style="list-style-type: none"> （1）支援計画の理解と活用 （2）記録に基づく省察・自己評価 5. 専門職としての保育士の役割と倫理 <ol style="list-style-type: none"> （1）保育士の業務内容 （2）職員間の役割分担や連携 （3）保育士の役割と職業倫理 					
<p>○テキスト</p> <p>新保育基本シリーズ⑩ 「保育実習」 公益財団法人児童育成協会監修 中央法規</p>					

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」(最新版) 文部科学省. フレーベル館

「保育所保育指針解説」(最新版) 厚生労働省. フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」(最新版) 内閣府・文部科学省・厚生労働省. フレーベル館

○学生に対する評価

実習先施設からの評価 72% 実習記録などの提出書類 28%

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
キャリア講座	2	通年	演習	2	吉村 耕一

○授業の到達目標及びテーマ

学生個々の就職意識，動向，能力，適性等を把握するとともに，学生自身の就職活動を円滑かつ効率的に進められるよう指導，援助するとともに，専門職として，学力向上への意欲と熱意，保育者としての意識の高揚を図る。

○授業の概要【実務経験を有する教員による講義】

学内外の講師による講話を視聴し、レポートを作成する。

履歴書をはじめ各種書類の作成を行う。

積極的受講態度が求められる。

○授業計画

1. オリエンテーション：専門職として，学力向上への意欲と熱意，保育者としての意識の高揚を図る。
2. オリエンテーション：就職の現状と対策について
3. オリエンテーション：自己分析を行い，就職活動及び受験の基礎を確立する。
4. 礼法指導：社会人として意識を高め，常識，マナー等を身につける。
5. 礼法指導社：会人として意識を高め，常識，マナー等を身につける。
6. 就職面接：就職面接の基礎、マナー等を身につける。
7. 求職票・履歴書指導：求職票の見方、履歴書の書き方等
8. 作文・小論文指導：作文・小論文等の聴き方指導
9. 教育実習事前指導：教育実習における諸注意・指導
10. 幼稚園登録試験手続き：幼稚園登録試験の手続きについて
11. 登録試験受験にあたって：幼稚園、保育士登録試験にあたって事前指導
12. 就職試験事務手続き：幼稚園、保育士試験前の手続き指導
13. 自己の内面を知る：心理テストによる自己分析
14. 保育実習事前指導：保育実習における諸注意・指導
15. 面接・自己PR：面接時における対応・自己PRについて指導
16. 保育実習事後指導：保育実習終了後の指導
17. 礼法指導まとめ：総合的に礼法指導
18. ビジネスマナー：接遇研修講話
19. 就職受験対策：受験にあたって心構え、対策
20. 保育者としての心構え：保育者としていかにあるべきか(講話)
21. 保育者としての心構え：レポート
22. 就職内定後の手順：内定後の手続き、心構え
23. 同和教育講座：講話
24. 保育者としての就職指導全般：講話

25. 就職受験対策：就職試験傾向と対策
26. 就職受験対策：就職試験傾向と対策
27. 就職受験対策：就職試験傾向と対策
28. 就職準備について：今後の就職先での準備、心構え
29. 免許申請：各種免許申請手続き
30. 総括：保育者としての自覚、心構え

○テキスト

適宜資料を配布する

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省、フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省、フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省、フレーベル館

○学生に対する評価

出席状況、受講態度、レポート、提出物などにより総合評価する。

*出席時の服装等については特に注意すること。

*開始5分前には着席しておくこと。